

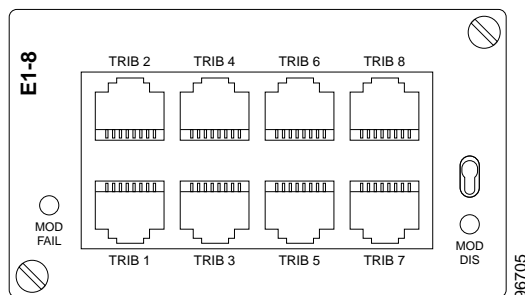


オクタル E1 トリビュタリ モジュール (E1-8)

13.1 モジュールの説明

このモジュールは、E1 インターフェースを 8 個搭載しています (図 13-1 参照)。E1 トラフィックは、2.1.1 項で示したように、VC-12 コンテナにマップされ、ともに多重化されます。物理インターフェイスは RJ-45 コネクタであり、 120Ω の差動インターフェイスにだけ対応します。このモジュールには IP 機能はありません。このインターフェイスは、透過データ (G.703)、および ETSI 300 233 に準拠した ISDN PRA の NT 機能の両方に対応しています。

図 13-1 オクタル E1 トリビュタリ モジュール、E1-8



13.1.1 消費電力

モジュールの消費電力は 3.5W です。

13.2 外部インターフェイス

このインターフェイスは、ITU-T G.703 の 120Ω 差動ペアに基づく 2 MBps E1 インターフェイスです。ケーブルの種類は CAT5E-STP です。

13.2.1 コネクタ

コネクタは RJ-45 コネクタであり、ピン割り当ては表 13-1 に示したとおりです。

表 13-1 E1 インターフェイスのピン割り当て

ピン	信号
1	P120 OUT
2	N120 OUT
3	GND
4	P120 IN
5	N120 IN
6	SHIELD
7	NC
8	NC



(注) ピン 6 は常にグラウンドに AC 接続されます。外皮の網目線は常にグラウンドに直接接続されます。

13.2.2 ピン割り当て

8xRJ45 2MBps のピン割り当てを表 13-2 に示します。

表 13-2 8xRJ45 2MBps のピン割り当て

信号名	ピン	I/O	信号の説明
PORT 1			
RJ_TX1+	A1	O	送信 + Port1
RJ_TX1-	A2	O	送信 - Port1
RJ_RX1+	A4	I	受信 + Port1
RJ_RX1-	A5	I	受信 - Port1
PORT 2			
RJ_TX2+	B1	O	送信 + Port 2
RJ_TX2-	B2	O	送信 - Port 2
RJ_RX2+	B4	I	受信 + Port 2
RJ_RX2-	B5	I	受信 - Port 2
PORT 3			
RJ_TX3+	C1	O	送信 + Port 3
RJ_TX3-	C2	O	送信 - Port3
RJ_RX3+	C4	I	受信 + Port3

表 13-2 8xRJ45 2MBps のピン割り当て (続き)

信号名	ピン	I/O	信号の説明
RJ_RX3-	C5	I	受信 - Port 3
PORT 4			
RJ_TX4+	D1	O	送信 + Port 4
RJ_TX4-	D2	O	送信 - Port 4
RJ_RX4+	D4	I	受信 + Port4
RJ_RX4-	D5	I	受信 - Port 4
PORT5			
RJ_TX5+	E1	O	送信 + Port 5
RJ_TX5-	E2	O	送信 - Port5
RJ_RX5+	E4	I	受信 + Port 5
RJ_RX5-	E5	I	受信 - Port 5
PORT 6			
RJ_TX6+	F1	O	送信 + Port 6
RJ_TX6-	F2	O	送信 - Port 6
RJ_RX6+	F4	I	受信 + Port6
RJ_RX6-	F5	I	受信 - Port 6
PORT 7			
RJ_TX7+	G1	O	送信 + Port 7
RJ_TX7-	G2	O	送信 - Port7
RJ_RX7+	G4	I	受信 + Port7
RJ_RX7-	G5	I	受信 - Port 7
PORT 8			
RJ_TX8+	H1	O	送信 + Port 8
RJ_TX8-	H2	O	送信 - Port8
RJ_RX8+	H4	I	受信 + Port8
RJ_RX8-	H5	I	受信 - Port 8

13.2.3 標準準拠

E1 インターフェイスの標準準拠を表 13-3 に示します。

表 13-3 E1 インターフェイスの標準準拠

標準	コメント
ETS 300 246 コネクタ	コネクタ
ETS 300 247	コネクタ
ETS 300 011	対グラウンドとのインピーダンス 許容電圧変動
ETS 300 126	出力信号のバランス
ITU-T G.703	ケーブルの減衰率 入力反射損失 反射波に対する入力ポートの耐性 出力パルス マスク
ITU-T G.783	入力ジッタがない場合の出力ジッタ 出力複合ジッタ
ITU-T G823	最大許容入力ジッタ